

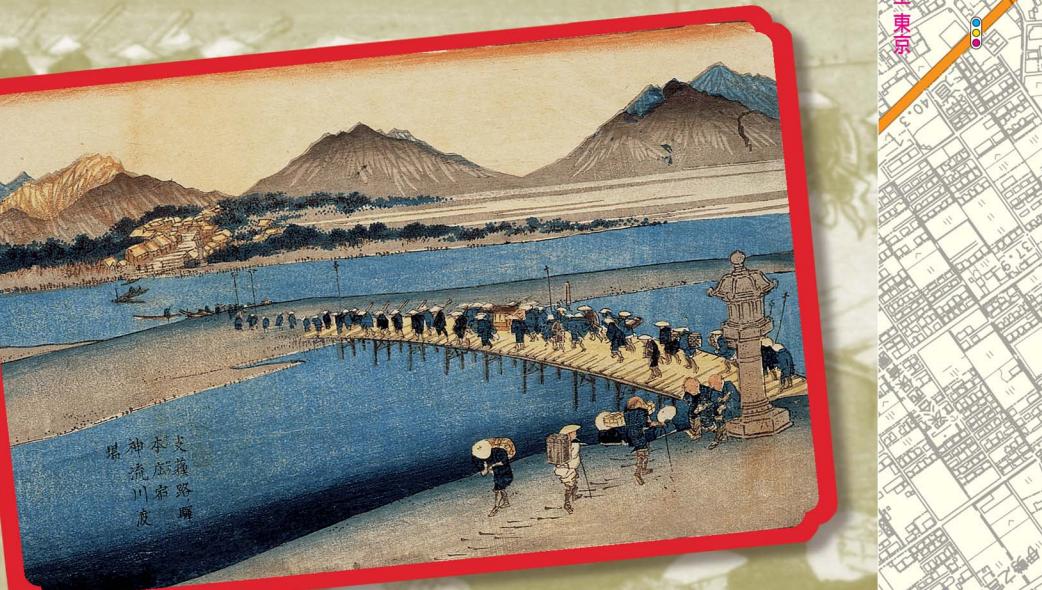
街道400年

# 中山道

散策マップ

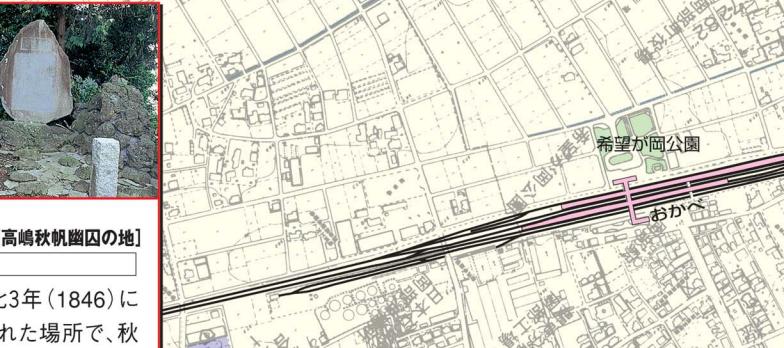
五

深谷宿  
本庄宿  
神流川



伝説の古刹をたどりながら  
群馬県境までを目指す

安部氏ゆかりの源照院や岡部六弥太が眠る普济寺など、由  
緒ある古刹が数多く集まる深谷宿北部、そして小笠原氏の  
城下町として栄えた本庄宿から群馬との県境をなす合戦の舞台・  
神流川まで、古い歴史がいざなうルートを探訪したい。



2

岡部陣屋跡 [高嶋秋帆幽閉の地]

深谷市岡部

岡部陣屋跡は、弘化3年(1846)に  
高島秋帆が幽閉された場所で、秋  
帆はその後江戸屋敷へ移された。  
現在はその歴史を記す石碑が建つ。

中山道まめ知識  
幕府に貢献した高嶋秋帆の  
波乱万丈の生涯  
高嶋秋帆は寛政10年(1798)長  
崎生まれ。西洋軍事学を修得し、  
高嶋流砲術を創出した。その後幕  
府の命で江戸近郊にて砲術を広  
めたが、一部の者から中傷を産み  
岡部藩で幽閉の身に。その後赦  
免され、軍事力強化に貢献した。



6

岡廻宮神社

深谷市岡

高い木立に囲まれた静かな社。室  
町時代から水難除けと農作を祈念  
して奉納された獅子舞は、現在、町  
の文化財に指定されている。



7

百庚申

深谷市岡

豊見坂を下ると、斜面におびただし  
い庚申塔が立ち並ぶ。これは約  
140年前に造られた「史跡百庚申」  
で、現在は60基ほどが残る。

五街道とは  
五街道とは、江戸時代「江戸日本橋」を起点とした「東海道」「中山道」「日光道中」「奥  
州道中」「甲州道中」の5つの街道です。各街道には宿が置かれ、宿泊施設や旅客、荷物の  
運搬、通信などのために、人馬が常駐されました。国土交通省では、日本の交通において重要な働きをするこの五街道の役割と  
魅力を再発見し、また道路のものづくりや変遷などを確認しながら、  
今後のより豊かな道づくり、まちづくりを、皆様のご協力をもとに  
進めていきたいと考えています。  
(写真は五街道の起点・日本橋に設置された「道路元標」)



中山道とは

江戸時代の中山道は、日本橋から京都・三条大橋までの67宿69次、全長約135里(約530km)。  
埼玉県では、戸田から本庄の駅使河原まで、蕨や大宮、桶川や熊谷などを経る約19里(約75km)  
の道程です。

「中山道散策マップ」は、中山道にゆかりのある名所・旧跡や見どころなどを広く紹介し、その魅力をあますところなく伝えようとするものです。

地図やカラー写真を満載し、実際のウォーキングが楽しめるように構成しました。400年の時代の流れとともに、古きよき時代の中山道の面影に触れることができるでしょう。

